

施工ガイド

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

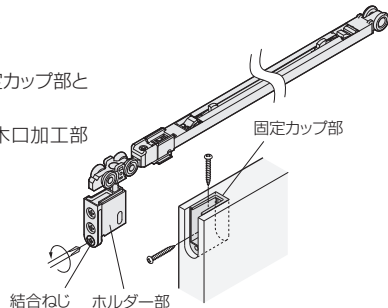
設計
施工
ガイド

会社案内

■金具の取付け方法

1.上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

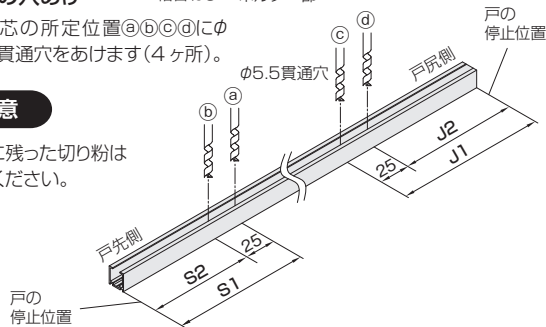


2.レールの穴あけ

- ① レール芯の所定位置a⑥b⑥c⑥dにφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は
取除いてください。



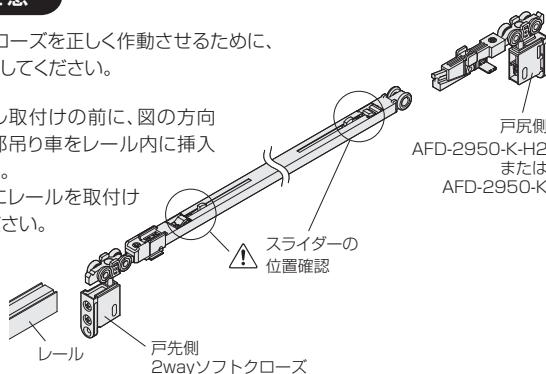
3.レールの取付け

- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

ご注意

ソフトクローズを正しく動作させるために、
必ず確認してください。

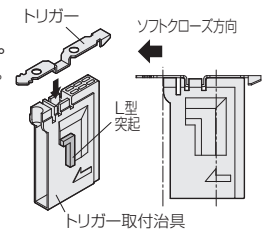
- ② レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③ 上枠にレールを取付けてください。



4.トリガーの取付け

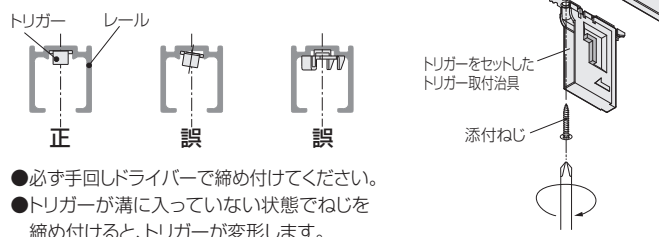
戸先用・戸尻用に、下記①〜③を繰り返します。

- ① トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ② 「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴⑥]・[戸尻用の場合:穴⑥]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

- 治具の側面にあるL型突起がレールと接触するまで、しっかりと押込んでください。
- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

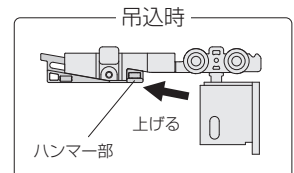
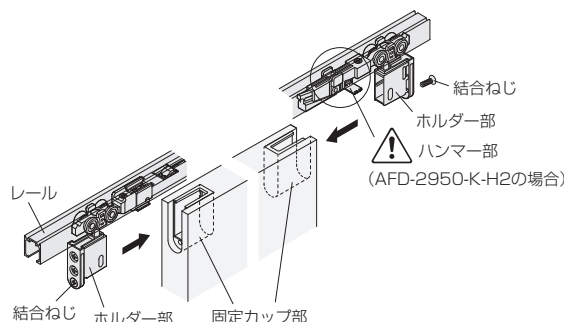
- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴⑥]、[戸尻用の場合:穴⑥]をねじ止めしてください。

5.下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊込めるよう、取付け位置に注意してください。

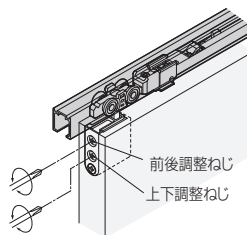
■戸の吊込み

- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。
- ③ AFD-2950-K-H2の場合はハンマー部を上に向けてから固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

ご注意

※戸尻側のAFD-2950-K-H2を上下調整する場合は、ハンマー部を斜め上にスライドさせてから調整し、調整後にハンマー部を下ろしてください。

※戸の開閉操作が重い場合は、ハンマー部を少し上げてください。

